



福崎町立  
柳田國男・松岡家記念館  
〒679-2204  
神崎郡福崎町西田原  
1038の12  
電話：0790-22-1000

# 企画展

## 開催中!

### 柳田國男と

### 『遠野物語』

当館では、5月31日(土)まで「松岡映丘画稿展」映丘が描く説話の世界」を開催しています。

本展では、「説話」をテーマとした作品計7点を展示しています。

このうち3点は「大國主命」をテーマとしたものです。平成24年度に額装2点、軸装1点に補修をしました。

また、おなじみの桃太郎をはじめ、源氏物語、今昔物語などの説話もお楽しみください。



展示のようす

ぜひ、ご家族そろってお越しください。



『遠野物語』初版本

- NHK・Eテレ(教育)「100分de名著」柳田國男『遠野物語』
- 本放送  
6月4日・11日・18日・25日(水)
- ☆ 23時〜23時25分
- 再放送(翌水曜日)  
6月11日・18日・25日・7月2日(水)
- ☆ 5時30分〜5時55分
- ☆ 12時25分〜12時50分
- ※あわせてNHKテレビテキスト(NHK出版)が発売されます。
- ※なお、災害等の報道のために放送がなくなる場合があります。

この機会にぜひ、『遠野物語』の世界に触れてみてください。



柳田國男・松岡家記念館

### 名作著書紹介

### 故郷七十年を 読む

『記念館新聞』第70号でお伝えしたように、國男は茨城県北相馬郡布川町(現北相馬郡利根町布川)で2年間を過ごしました。

『故郷七十年』には、國男が住んでいた小川家で神秘的な体験をしたことが記されています。

國男が読んだ本を収めていた土蔵の横には、新しい小さな石の祠がありました。これは、小川家の初代のおじいさんのお母さんを屋敷の神様として祀ったものでした。



土蔵横の祠

実は國男が眼にした珠は、神様として祀っていたおばあさんが病気のときにしよつちゆう撫でまわしていたものだったのです。

☆☆入館案内☆☆

☆開館時間  
9時〜16時30分  
(入館は16時まで)

☆休館日  
月曜、祝日の翌日  
12月28日〜1月4日

☆入館料  
無料

國男は、ある日、人に見つけられないように祠を開けました。すると、「一握りくらいのおおきさの、じつに綺麗な蠟石の珠」がありました。

國男は「何ともいえない妙な気持ちになって、どうしてそうしたのか今でもわからないが、私はしゃがんだまま、よく晴れた青い空を見上げたのだった。するとお星様が見えるのだ。今も鮮やかに覚えているが、じつに澄み切った青い空で、そこにたしかに数十の星を見たのである」という体験をし、ヒヨドリが鳴く声で我に返ったのです。

福崎町では、5月の1カ月間、神戸市営地下鉄県庁駅前コンコースに設置された広報ショーウィンドー「ひょうごお国じまん」に展示します。

内容は、第35回山桃忌と柳田國男検定です。

第35回山桃忌は、8月2日(土)と3日(日)に開催します。

柳田國男検定は、今年度初めて実施する検定です。柳田國男の功績を多くの方に知っていただく機会にしたいと考えています。

現在、検定の参考図書となる「柳田國男読本」『福崎と柳田國男』の増刷準備をしています。検定は8月3日の午前中(山桃忌が始まる前の時間)に行います。



### 館日記

